

JTS読み聞かせクラブ「えほんのじかん」活動報告

日程:2025年8月19日(火)10:30~11:30

会場:元町白百合幼稚園

対象:年中・年長 園児25名

📖 読み聞かせプログラム

今回の「えほんのじかん」では、多言語の読み聞かせと世界の遊びを通して、子どもたちがさまざまな文化に触れる機会を提供しました。4組の読み手が、それぞれの言語やスタイルで絵本の魅力を伝えました。

【使用言語】

マウリ語・タガログ語・英語・中国語・日本語

【読み聞かせに使用した絵本】

『すてきなさんにくぐみ』(作:トミー・アングラー/偕成社)

『しりとりのだいすきなおうさま』(作:中村翔子/すずき出版)

『さんびきのやぎのがらがらどん』(ノルウェーの昔話/福音館書店)

『もりのおふろ』(作:西村敏雄/福音館書店)

🎭 絵本読み聞かせ

最初のグループは素敵な3人組ボーイズの皆さんで、絵本の3人組のような黒い服に黒い三角帽子で日本語とマウリ語、タガログ語、英語で読みました。

次のグループは読み方のアドバイスを活かしつつ、自分たちの個性も発揮して読んでいました。

3番目の読み手は、英語版の『さんびきのやぎのがらがらどん』の読み聞かせでしたが、怖いトロールの声や、ヤギたちが橋を渡る時、子どもたちに足踏みをさせるなど工夫をしていました。

最後の読み手は一番やさしく短い話でしたが、年中さんにはわかりやすかったようで、表紙を見たたん、反応がありました。

子どもたちが燕さんの号令のもと、「ごしごしゅっしゅっ」を中国語で言いながら洗う姿が微笑ましかったです。

🌍 世界のおそび体験

絵本の後は、さまざまな国の遊びを紹介し、子どもたちは全身を使って異文化に触れました。

フィリピンの手遊び歌

中国のジャンケンあそび

ニュージーランドの伝統的な踊り「ハカ」

アメリカのダンス「ホキホキ」

いずれの遊びも、言葉や動きを交えながら、子どもたちが自然と笑顔になる、活気あふれる時間となりました。

